

# 「H I V感染症・エイズに関する世論調査」の概要

内閣府政府広報室

- 1 調査目的 HIV感染症・エイズに関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
- 2 調査項目 (1) HIV感染症・エイズに関する認識  
(2) HIV検査・相談
- 3 関係省庁 厚生労働省
- 4 調査対象 (1) 母集団 全国18歳以上の日本国籍を有する者  
(2) 標本数 3,000人  
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
- 5 調査時期 平成30年1月11日～1月21日
- 6 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 7 調査実施機関 一般社団法人 中央調査社
- 8 回収結果 (1) 有効回収数(率) 1,671人 (55.7%)  
(2) 調査不能数(率) 1,329人 (44.3%)  
－不能内訳－  
転居 96 長期不在 88 一時不在 490  
住所不明 36 拒否 519 被災 0  
その他 100  
(病気など)

## 9 性・年齢別回収結果

性・年齢	標本数	回収数	回収率	性・年齢	標本数	回収数	回収率	性・年齢	標本数	回収数	回収率			
			%				%				%			
男	18～19歳	66	27	40.9	男	18～19歳	36	16	44.4	女	18～19歳	30	11	36.7
	20～29歳	292	106	36.3		20～29歳	156	49	31.4		20～29歳	136	57	41.9
女	30～39歳	404	175	43.3	女	30～39歳	207	84	40.6	女	30～39歳	197	91	46.2
	40～49歳	502	271	54.0		40～49歳	244	129	52.9		40～49歳	258	142	55.0
計	50～59歳	448	265	59.2	計	50～59歳	224	121	54.0	計	50～59歳	224	144	64.3
	60～69歳	550	361	65.6		60～69歳	280	182	65.0		60～69歳	270	179	66.3
	70歳以上	738	466	63.1		70歳以上	321	200	62.3		70歳以上	417	266	63.8
計	3,000	1,671	55.7	計	1,468	781	53.2	計	1,532	890	58.1			

## 調査結果の概要

### 1 HIV感染症・エイズに関する認識

#### (1) HIVとエイズの関係の認識

HIVとエイズについてどのように理解していたか聞いたところ、「関係ないものだと思っていた」と答えた者の割合が11.3%、「同じことを意味すると思っていた」と答えた者の割合が36.9%、「違うものであることはなんとなく知っていたが、詳しくはわからなかった」と答えた者の割合が26.0%、「正しく理解していた」と答えた者の割合が19.8%となっている。

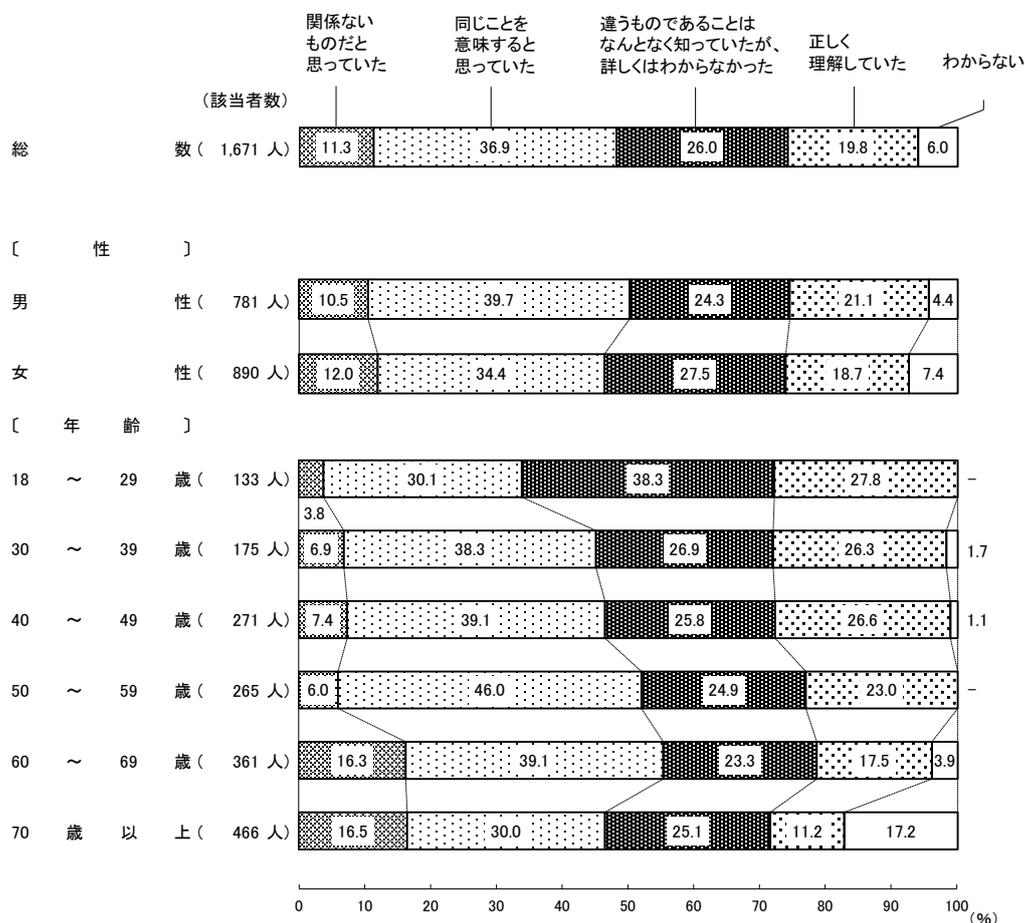
都市規模別に見ると、「同じことを意味すると思っていた」と答えた者の割合は大都市で高くなっている。

性別に見ると、「同じことを意味すると思っていた」と答えた者の割合は男性で高くなっている。

年齢別に見ると、「関係ないものだと思っていた」と答えた者の割合は60歳代、70歳以上で、「同じことを意味すると思っていた」と答えた者の割合は50歳代で、「違うものであることはなんとなく知っていたが、詳しくはわからなかった」と答えた者の割合は18～29歳で、「正しく理解していた」と答えた者の割合は18～29歳から40歳代で、それぞれ高くなっている。

(図1、表1)

図1 HIVとエイズの関係の認識





## (2) エイズの印象

エイズについてどのような印象を持っているか聞いたところ、「死に至る病である」を挙げた者の割合が52.1%と最も高く、以下、「原因不明で治療法がない」(33.6%)、「特定の人達にだけ関係のある病気である」(19.9%)、「どれにもあてはまらず、不治の特別な病だとは思っていない」(15.7%)、「毎日大量の薬を飲まなければならない」(13.8%)などの順となっている。(複数回答、上位5項目)

性別に見ると、「原因不明で治療法がない」を挙げた者の割合は男性で高くなっている。

年齢別に見ると、「死に至る病である」、「毎日大量の薬を飲まなければならない」を挙げた者の割合は30歳代で、「原因不明で治療法がない」を挙げた者の割合は40歳代で、「特定の人達にだけ関係のある病気である」を挙げた者の割合は60歳代で、それぞれ高くなっている。

(図2、表2)

図2 エイズの印象

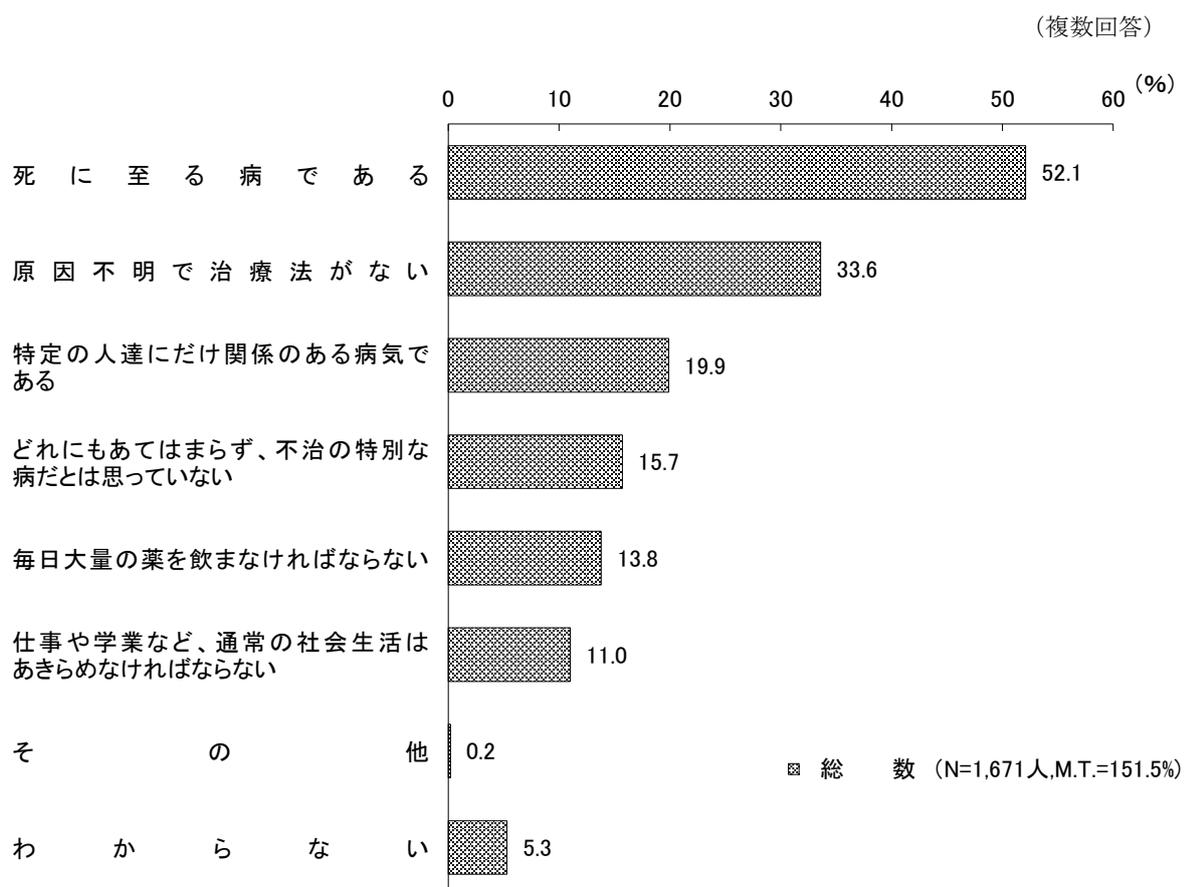


表2 エイズの印象

(複数回答)

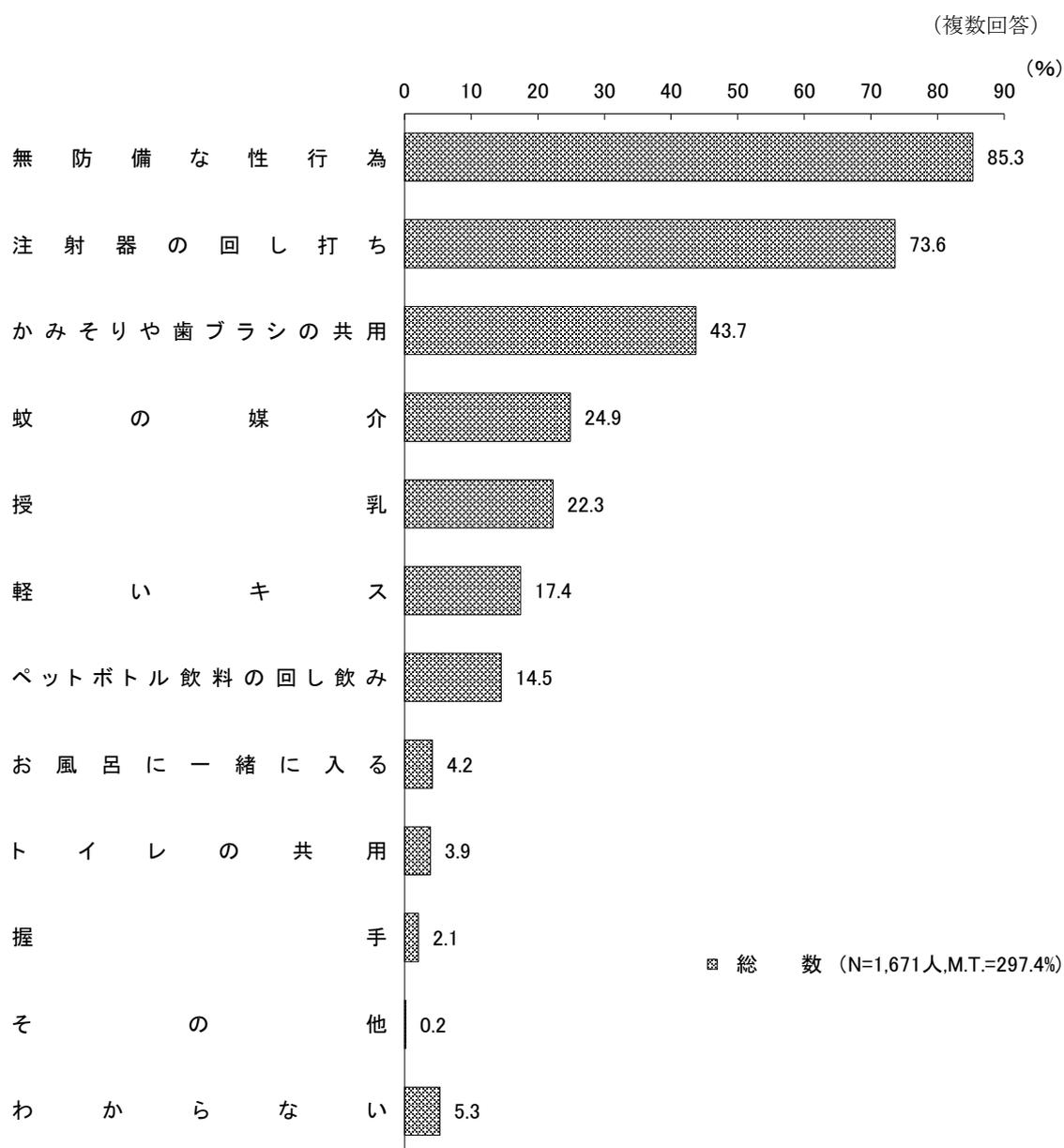
	該 当 者 数	死 に 至 る 病 で あ る	原 因 不 明 で 治 療 法 が な い	特 定 の 人 達 に だ け 関 係 の あ る 病 気 で あ る	ど れ に も あ て は ま ら ず 、 不 治 の 特 別 な 病 だ と は 思 っ て い な い	毎 日 大 量 の 薬 を 飲 ま な け れ ば な ら な い	仕 事 や 学 業 な ど 、 通 常 の 社 会 生 活 は あ き ら め な け れ ば な ら な い	そ の 他	わ か ら な い	計 (M. T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,671	52.1	33.6	19.9	15.7	13.8	11.0	0.2	5.3	151.5
〔都市規模〕										
大都市	415	50.4	31.3	18.6	18.3	13.0	9.2	0.5	5.3	146.5
東京都区部	82	50.0	28.0	17.1	20.7	15.9	9.8	-	1.2	142.7
政令指定都市	333	50.5	32.1	18.9	17.7	12.3	9.0	0.6	6.3	147.4
中都市	674	52.8	32.9	20.6	14.4	15.3	12.0	-	4.9	153.0
小都市	409	53.8	37.4	19.6	15.2	12.7	12.2	0.2	4.2	155.3
町	173	49.1	32.4	21.4	16.2	12.7	8.1	-	9.2	149.1
〔性〕										
男性	781	51.5	36.2	20.6	15.7	14.2	10.6	0.1	4.6	153.6
女性	890	52.6	31.2	19.3	15.7	13.5	11.2	0.2	5.8	149.7
〔年齢〕										
18～29歳	133	51.1	39.1	22.6	16.5	18.0	12.0	-	1.5	160.9
30～39歳	175	59.4	38.9	11.4	14.3	21.1	13.1	0.6	1.7	160.6
40～49歳	271	56.5	39.5	15.5	19.2	15.1	10.3	0.4	1.5	157.9
50～59歳	265	55.8	32.5	18.5	17.7	13.6	10.9	-	0.4	149.4
60～69歳	361	51.2	32.7	24.1	16.6	16.1	14.4	0.3	3.3	158.7
70歳以上	466	45.5	27.9	22.5	12.2	7.5	7.5	-	14.2	137.3
〔従業上の地位〕										
雇用者	783	55.4	38.8	17.9	16.5	16.2	11.5	0.1	1.3	157.7
自営業	153	50.3	30.7	25.5	11.8	13.1	15.0	0.7	5.9	152.9
家族従業者	29	44.8	27.6	24.1	13.8	13.8	13.8	-	6.9	144.8
無職	706	49.0	28.6	20.8	15.9	11.3	9.3	0.1	9.5	144.6
主婦	353	50.4	29.2	21.0	15.3	11.6	10.5	-	7.9	145.9
主夫	23	52.2	21.7	30.4	13.0	8.7	8.7	-	4.3	139.1
学生	45	46.7	28.9	22.2	26.7	20.0	8.9	-	2.2	155.6
その他の無職	285	47.4	28.4	19.6	15.1	9.8	8.1	0.4	13.0	141.8
〔職業〕										
管理・専門技術・事務職	399	50.1	34.3	14.8	21.1	18.0	10.0	0.3	0.8	149.4
管理職	35	45.7	31.4	17.1	22.9	8.6	14.3	-	-	140.0
専門・技術職	146	44.5	26.0	8.9	28.8	23.3	11.0	-	1.4	143.8
事務職	218	54.6	40.4	18.3	15.6	16.1	8.7	0.5	0.5	154.6
販売・サービス・保安職	273	57.9	41.4	19.4	13.9	12.8	13.9	0.4	2.6	162.3
農林漁業職	44	54.5	27.3	27.3	9.1	9.1	9.1	-	6.8	143.2
生産・輸送・建設・労務職	248	57.3	39.1	25.0	10.1	16.1	14.1	-	2.8	164.5
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0

### (3) HIV感染の原因

HIV感染者から、HIVが感染する原因は何だと思いか聞いたところ、「無防備な性行為」を挙げた者の割合が85.3%と最も高く、以下、「注射器の回し打ち」(73.6%)、「かみそりや歯ブラシの共用」(43.7%)、「蚊の媒介」(24.9%)、「授乳」(22.3%)などの順となっている。(複数回答、上位5項目)

都市規模別に見ると、「注射器の回し打ち」、「授乳」を挙げた者の割合は中都市で高くなっている。(図3、表3)

図3 HIV感染の原因



(注) 上記選択肢のうち、HIVが感染する原因は「無防備な性行為」、「注射器の回し打ち」、「かみそりや歯ブラシの共用」、「授乳」。

表3 HIV感染の原因

(複数回答)

	該 当 者 数	無 防 備 な 性 行 為	注 射 器 の 回 し 打 ち	か み そ り や 歯 ブ ラ シ の 共 用	蚊 の 媒 介	授 乳	軽 い キ ス	ベ ッ ト ボ ト ル 飲 料 の 回 し 飲 み	お 風 呂 に 一 緒 に 入 る	ト イ レ の 共 用	握 手	そ の 他	わ か ら な い	計 ( M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,671	85.3	73.6	43.7	24.9	22.3	17.4	14.5	4.2	3.9	2.1	0.2	5.3	297.4
〔都市規模〕														
大都市	415	85.8	72.8	44.6	25.1	22.4	14.5	12.3	4.3	2.7	1.7	0.5	3.9	290.4
東京都	82	81.7	75.6	52.4	25.6	25.6	15.9	12.2	2.4	2.4	-	-	3.7	297.6
政令指定都市	333	86.8	72.1	42.6	24.9	21.6	14.1	12.3	4.8	2.7	2.1	0.6	3.9	288.6
中都市	674	86.4	76.3	45.8	25.8	24.8	17.7	15.9	4.6	4.3	1.9	-	5.2	308.6
小都市	409	85.1	75.6	43.3	26.7	19.6	17.6	13.7	3.9	3.4	2.4	0.2	3.7	295.1
町	173	80.3	60.7	34.7	16.8	18.5	23.1	16.2	3.5	6.4	2.9	0.6	12.7	276.3
〔性別〕														
男性	781	86.4	75.2	42.6	23.2	20.7	18.1	12.5	4.2	4.9	2.4	0.1	3.8	294.2
女性	890	84.3	72.2	44.7	26.4	23.6	16.9	16.2	4.3	3.0	1.8	0.3	6.5	300.2
〔年齢〕														
18～29歳	133	91.0	77.4	33.8	35.3	30.8	18.0	13.5	6.8	2.3	0.8	-	1.5	311.3
30～39歳	175	90.9	86.3	47.4	34.3	22.9	12.6	9.7	2.9	4.0	1.1	-	-	312.0
40～49歳	271	90.0	86.3	50.9	31.7	28.0	13.7	8.9	3.0	1.8	1.5	0.4	-	316.2
50～59歳	265	92.5	85.7	57.7	23.0	23.8	15.8	15.5	2.6	3.8	1.5	0.4	0.4	322.6
60～69歳	361	85.6	75.3	48.5	24.7	23.5	20.2	17.7	4.2	3.3	1.4	0.3	3.0	307.8
70歳以上	466	74.5	52.1	29.4	15.7	14.4	20.0	16.7	5.8	6.0	4.1	0.2	15.9	254.7
〔従業上の地位〕														
雇用者	783	91.4	83.8	50.2	29.5	24.8	15.5	12.8	3.2	3.8	1.3	-	0.5	316.7
自営業	153	85.6	73.2	44.4	22.2	20.9	12.4	9.8	1.3	2.0	0.7	1.3	3.9	277.8
家族従業者	29	96.6	72.4	58.6	37.9	31.0	31.0	17.2	6.9	-	-	-	-	351.7
無職	706	77.9	62.5	35.8	19.8	19.4	20.1	17.3	5.9	4.5	3.4	0.3	11.0	278.0
主婦	353	76.8	65.4	39.1	22.4	20.4	20.1	18.7	6.5	2.8	3.1	0.6	9.1	285.0
主夫	23	95.7	65.2	34.8	21.7	21.7	17.4	17.4	8.7	17.4	4.3	-	-	304.3
学生	45	84.4	82.2	26.7	28.9	28.9	24.4	13.3	11.1	4.4	-	-	2.2	306.7
その他の無職	285	76.8	55.4	33.3	15.1	16.5	19.6	16.1	4.2	5.6	4.2	-	15.8	262.8
〔職業〕														
管理・専門技術・事務職	399	92.5	87.2	51.9	26.3	23.8	11.3	8.5	1.3	1.8	0.8	-	-	305.3
管理職	35	94.3	91.4	42.9	22.9	22.9	20.0	11.4	-	-	2.9	-	-	308.6
専門・技術職	146	91.1	80.8	47.9	23.3	19.9	5.5	6.2	0.7	0.7	-	-	-	276.0
事務職	218	93.1	90.8	56.0	28.9	26.6	13.8	9.6	1.8	2.8	0.9	-	-	324.3
販売・サービス・保安職	273	90.5	80.2	48.7	33.3	28.6	15.4	15.0	5.1	3.7	1.1	0.4	1.8	323.8
農林漁業職	44	86.4	63.6	45.5	18.2	25.0	20.5	4.5	2.3	-	-	2.3	4.5	272.7
生産・輸送・建設・労務職	248	89.1	78.2	47.6	29.0	20.6	21.4	17.3	3.6	6.5	2.0	-	0.8	316.1
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0

表3-参考1 エイズ感染経路の周知度

平成12年12月調査

	該 当 者 数	知 つ て い る	知 ら な い	わ か ら な い
	人	%	%	%
(1) 患者や感染者との性行為	3,483	96.4	2.1	1.6
(2) 患者や感染者とのかみそりや歯ブラシの共用	3,483	61.2	32.2	6.6
(3) 患者や感染者との注射器の回し打ち	3,483	88.8	7.3	3.8
(4) 患者や感染者の授乳	3,483	51.5	36.7	11.8
(5) 患者や感染者の出産	3,483	68.4	22.3	9.3

(注) 「エイズの原因となるウイルスの感染は、「～」によって感染する可能性があることを知っていますか。それとも知らないですか。」と「 」の中を読みかえて順次聞いている。

表3－参考2 感染源についての知識

(エイズについて見聞きしたことがあると答えた者に、複数回答)

	該 当 者 数	カ ミ ソ リ を 共 用 す る	患 者 や 感 染 者 が 出 産 を す る	患 者 や 感 染 者 が 授 乳 を す る	患 者 や 感 染 者 を 刺 した 蚊 に 刺 さ れ る	軽 い キ ス を す る	風 呂 、 ト イ レ を 共 用 す る	咳 や く しゃ み を 吸 い 込 む	同 じ 鍋 や 皿 を つ つ く	職 場 や 学 校 で 一 緒 に 過 ご す	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
平 成 7 年 5 月 調 査	人 7,053	% 56.0	% 52.6	% 27.3	% 23.6	% 7.2	% 4.5	% 2.8	% 2.1	% 0.7	% 5.4	% 13.7	% 195.9

(注) 「エイズの原因となるウイルスは患者や感染者とのどのような行為によって感染する危険性があると思いますか。この中から該当すると思うものをすべてあげてください。」と聞いている。

表3－参考3 感染源についての知識

(エイズについて見聞きしたことがあると答えた者に)

	該 当 者 数	そ う 思 う	そ う は 思 わ な い	わ か ら な い	
	人	%	%	%	
(1) 患者や感染者の咳やくしゃみを吸い込む	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	12.6 16.2	75.9 70.1	11.5 13.7
(2) 患者や感染者と握手する	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	3.3 5.9	88.3 83.5	8.5 10.6
(3) 患者や感染者と職場や学校で一緒に過ごす	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	7.0 9.7	82.0 77.7	10.9 12.6
(4) 患者や感染者と性行為をする	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	95.2 95.0	0.9 0.8	3.9 4.1
(5) 患者や感染者と風呂、トイレを共用する	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	29.8 40.9	53.6 41.9	16.5 17.2
(6) 患者や感染者を刺した蚊に刺される	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	52.2 62.4	27.4 19.2	20.4 18.4
(7) 患者や感染者と同じ鍋や皿をつつく	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	※ 28.5	※ 51.9	※ 19.6
(8) 患者や感染者と同じコップで回し飲みする	昭和62年5月調査 平成3年5月調査	7,663 7,235	※ 44.8	※ 36.3	※ 18.8

(注) 「エイズの原因となるウイルスは次のようなことによって感染すると思いますか。それともそうは思いませんか。」と順に聞いている。

#### (4) HIV・エイズの最新情報の認知度

HIVやエイズの治療方法は急速に進歩しているが、HIV・エイズに関する最新の情報を知っているか聞いたところ、「適切に治療することにより、他の人へ感染させる危険性を減らすことができる」を挙げた者の割合が33.3%と最も高く、以下、「適切な治療を行えば、HIVに感染しても、感染していない人とほぼ同じ寿命を生きることができる」(26.5%)、「治療方法は進歩しているが、完治させることはできず、薬を飲み続けなければならない」(22.0%)などの順となっている。なお、「全て知らない」と答えた者の割合が35.1%、「わからない」と答えた者の割合が10.0%となっている。(複数回答、上位3項目)

年齢別に見ると、「適切に治療することにより、他の人へ感染させる危険性を減らすことができる」、「適切な治療を行えば、HIVに感染しても、感染していない人とほぼ同じ寿命を生きることができる」を挙げた者の割合は40歳代、50歳代で、「治療方法は進歩しているが、完治させることはできず、薬を飲み続けなければならない」を挙げた者の割合は30歳代、40歳代で、それぞれ高くなっている。(図4、表4)

図4 HIV・エイズの最新情報の認知度

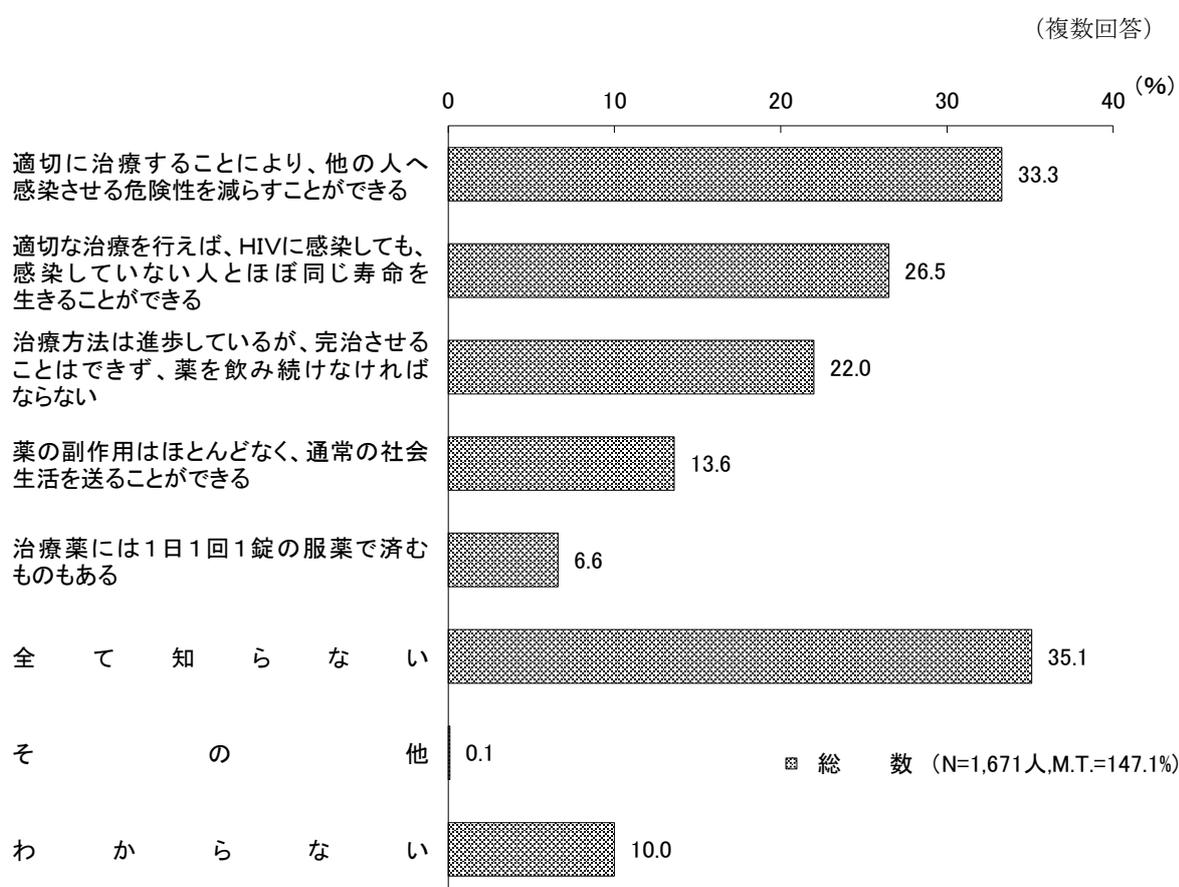


表4 HIV・エイズの最新情報の認知度

(複数回答)

	該 当 者 数	適 切 に 治 療 す る こ と に よ り 、 他 の 人 へ 感 染 さ せ る 危 険 性 を 減 ら す こ と が で き る	適 切 な 治 療 を 行 え ば 、 H I V に 感 染 し て も 、 感 染 し て い な い 人 と ほ ぼ 同 じ 寿 命 を 生 き る こ と が で き る	治 療 方 法 は 進 歩 し て い る が 、 完 治 さ せ る こ と は で き ず 、 薬 を 飲 み 続 け な け れ ば な ら な い	薬 の 副 作 用 は ほ と ん ど な く 、 通 常 の 社 会 生 活 を 送 る こ と が で き る	治 療 薬 に は 1 日 1 回 1 錠 の 服 薬 で 済 む も の も あ る	全 て 知 ら な い	そ の 他	わ か ら な い	計 (M. T.) %
総数	1,671	33.3	26.5	22.0	13.6	6.6	35.1	0.1	10.0	147.1
〔都市規模〕										
大都市	415	34.7	27.5	24.1	14.2	8.4	32.8	-	11.1	152.8
東京都	82	36.6	29.3	26.8	14.6	8.5	35.4	-	9.8	161.0
政令指定都市	333	34.2	27.0	23.4	14.1	8.4	32.1	-	11.4	150.8
中都市	674	34.6	26.7	20.9	12.3	6.1	33.8	-	10.1	144.5
小都市	409	32.3	26.4	23.2	15.6	6.6	39.6	0.2	5.6	149.6
町	173	27.2	23.7	17.9	12.7	4.0	34.7	-	17.3	137.6
〔性別〕										
男性	781	33.4	27.1	23.6	14.2	6.1	35.5	-	7.8	147.8
女性	890	33.1	26.0	20.6	13.1	7.0	34.7	0.1	11.9	146.5
〔年齢〕										
18～29歳	133	30.8	23.3	21.1	12.0	4.5	37.6	-	4.5	133.8
30～39歳	175	30.9	26.3	30.3	12.0	9.7	40.0	-	5.1	154.3
40～49歳	271	42.4	32.1	31.4	16.6	7.0	26.2	-	4.4	160.1
50～59歳	265	41.5	37.4	24.2	16.6	7.5	32.5	-	3.4	163.0
60～69歳	361	34.6	26.9	21.3	13.9	5.0	36.8	0.3	8.0	146.8
70歳以上	466	23.8	17.8	12.9	11.2	6.4	37.8	-	21.9	131.8
〔従業上の地位〕										
雇用者	783	38.2	31.3	26.8	14.7	6.1	32.1	-	5.4	154.5
自営業	153	30.1	24.8	21.6	11.8	5.2	39.9	0.7	10.5	144.4
家族従業者	29	34.5	24.1	13.8	17.2	3.4	48.3	-	10.3	151.7
無職	706	28.5	21.7	17.0	12.7	7.5	36.8	-	15.0	139.2
主婦	353	28.0	21.5	17.3	12.7	6.5	38.0	-	15.3	139.4
主夫	23	17.4	4.3	8.7	13.0	17.4	43.5	-	8.7	113.0
学生	45	44.4	26.7	31.1	17.8	8.9	26.7	-	2.2	157.8
その他の無職	285	27.4	22.5	15.1	11.9	7.7	36.5	-	17.2	138.2
〔職業〕										
管理・専門技術・事務職	399	41.1	35.3	29.8	17.0	8.5	27.8	-	3.8	163.4
管理職	35	57.1	28.6	14.3	20.0	11.4	28.6	-	2.9	162.9
専門・技術職	146	43.2	47.3	42.5	24.7	11.0	17.8	-	4.1	190.4
事務職	218	37.2	28.4	23.9	11.5	6.4	34.4	-	3.7	145.4
販売・サービス・保安職	273	36.6	31.5	24.5	15.4	4.8	33.0	0.4	7.7	153.8
農林漁業職	44	29.5	15.9	18.2	6.8	6.8	47.7	-	15.9	140.9
生産・輸送・建設・労務職	248	31.5	22.6	21.4	10.1	2.8	41.5	-	7.3	137.1
無回答	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0

## 2 HIV検査・相談

### (1) HIVに感染したと思った場合の行動

もし仮に、自身がHIVに感染したかもしれないと思った場合、どのような行動をとると思うか聞いたところ、「診療所や病院で相談する」と答えた者の割合が34.1%、「保健所などの相談窓口で相談する」と答えた者の割合が19.9%、「診療所や病院で検査を受ける」と答えた者の割合が26.6%、「保健所で検査を受ける」と答えた者の割合が14.1%、「民間協力団体（NGO・ボランティア）の相談窓口で相談する」と答えた者の割合が1.2%、「何もしない」と答えた者の割合が1.2%となっている。（図5、表5）

図5 HIVに感染したと思った場合の行動

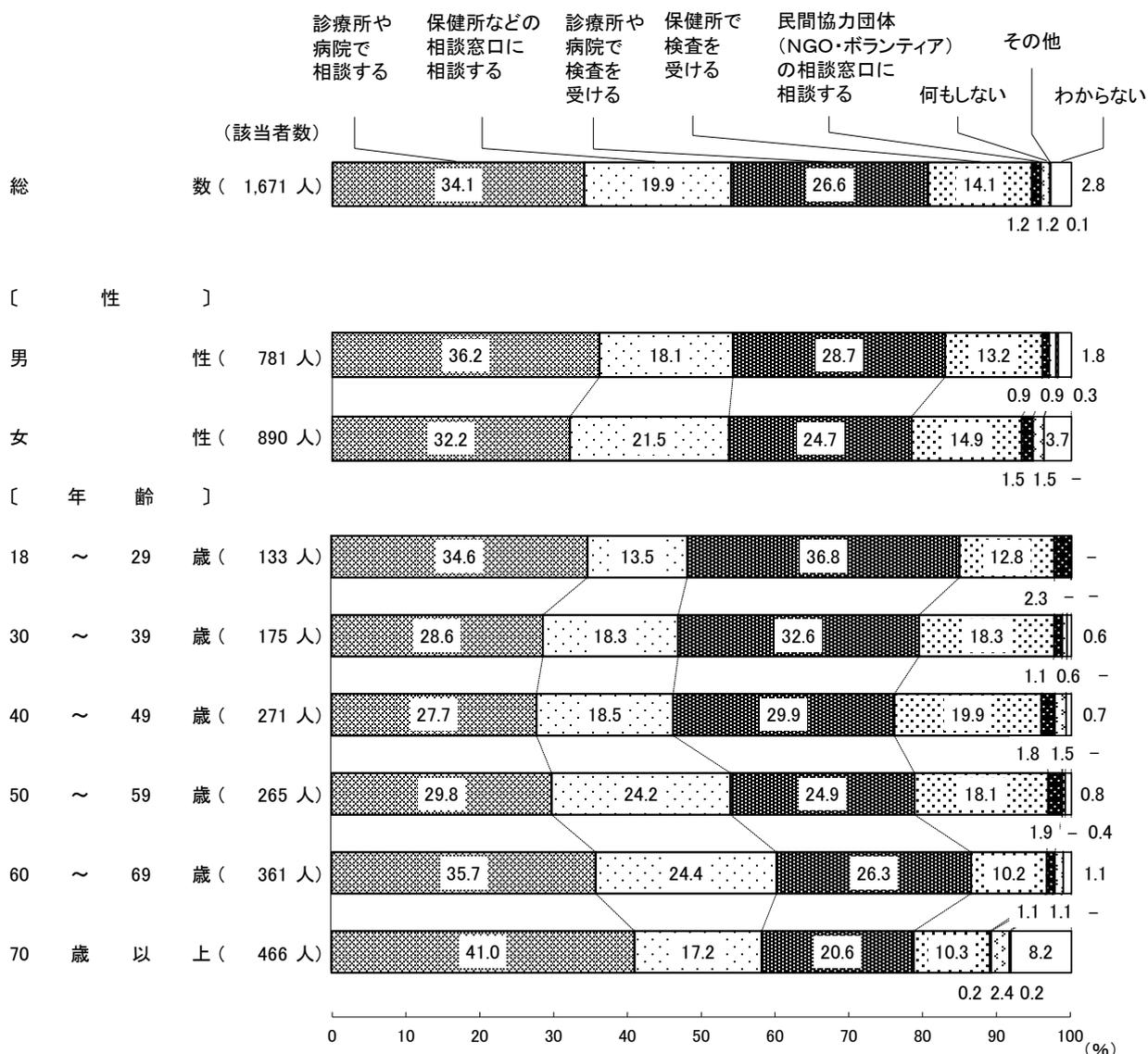


表5 HIVに感染したと思った場合の行動

	該 当 者 数	診 療 所 や 病 院 で 相 談 す る	保 健 所 な ど の 相 談 窓 口 に	診 療 所 や 病 院 で 検 査 を 受 け る	保 健 所 で 検 査 を 受 け る	民 間 協 力 団 体 ( N G O ・ ボ ラ ン テ ィ ア ) の 相 談 窓 口 に 相 談 す る	何 も し な い	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	1,671	34.1	19.9	26.6	14.1	1.2	1.2	0.1	2.8
大 都 市 部	415	35.7	22.4	27.2	11.1	1.2	0.5	-	1.9
東 京 都 区	82	36.6	19.5	22.0	19.5	1.2	-	-	1.2
政 令 指 定 都 市	333	35.4	23.1	28.5	9.0	1.2	0.6	-	2.1
中 都 市	674	34.1	19.4	26.9	14.7	1.3	1.0	0.1	2.4
小 都 市	409	30.8	20.8	25.9	16.6	1.0	1.5	0.2	3.2
町 村	173	38.2	13.3	25.4	13.3	1.2	2.9	-	5.8
〔 性 〕									
男 性	781	36.2	18.1	28.7	13.2	0.9	0.9	0.3	1.8
女 性	890	32.2	21.5	24.7	14.9	1.5	1.5	-	3.7
〔 年 齢 〕									
18 ～ 29 歳	133	34.6	13.5	36.8	12.8	2.3	-	-	-
30 ～ 39 歳	175	28.6	18.3	32.6	18.3	1.1	0.6	-	0.6
40 ～ 49 歳	271	27.7	18.5	29.9	19.9	1.8	1.5	-	0.7
50 ～ 59 歳	265	29.8	24.2	24.9	18.1	1.9	-	0.4	0.8
60 ～ 69 歳	361	35.7	24.4	26.3	10.2	1.1	1.1	-	1.1
70 歳 以 上	466	41.0	17.2	20.6	10.3	0.2	2.4	0.2	8.2
〔 従 業 上 の 地 位 〕									
雇 用 者	783	31.5	20.9	27.5	16.5	2.0	0.5	0.1	0.9
自 営 業 主	153	36.6	20.3	30.7	9.8	-	1.3	-	1.3
家 族 従 業 者	29	48.3	20.7	13.8	17.2	-	-	-	-
無 職	706	35.8	18.6	25.2	12.3	0.6	2.0	0.1	5.4
主 婦	353	33.4	20.7	25.5	13.3	0.6	2.3	-	4.2
主 夫	23	47.8	17.4	26.1	4.3	-	-	-	4.3
学 生	45	26.7	8.9	42.2	22.2	-	-	-	-
そ の 他 の 無 職	285	39.3	17.5	22.1	10.2	0.7	2.1	0.4	7.7
〔 職 業 〕									
管 理 ・ 専 門 技 術 ・ 事 務 職	399	28.6	18.0	30.8	19.3	2.0	0.5	-	0.8
管 理 職	35	34.3	34.3	14.3	17.1	-	-	-	-
専 門 ・ 技 術 職	146	24.7	22.6	32.9	18.5	1.4	-	-	-
事 務 職	218	30.3	12.4	32.1	20.2	2.8	0.9	-	1.4
販 売 ・ サ ー ビ ス ・ 保 安 職	273	34.1	20.9	27.8	14.3	1.8	-	-	1.1
農 林 漁 業 職	44	40.9	20.5	27.3	9.1	-	2.3	-	-
生 産 ・ 輸 送 ・ 建 設 ・ 労 務 職	248	37.1	25.4	22.2	11.7	1.2	1.2	0.4	0.8
無 回 答	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0

表5－参考1 自分がエイズに感染した場合の対処

	該 当 者 数	医 院 や 病 院 で 相 談 す る	保 健 所 な ど の 相 談 窓 口 に 相 談 す る	医 院 や 病 院 で 検 査 を 受 け る	保 健 所 で 検 査 を 受 け る	民 間 協 力 団 体 （ N G O ・ ボ ラ ン テ ィ ア ） の 相 談 窓 口 に 相 談 す る	な に も し な い	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成12年12月調査	3,483	36.5	10.9	33.0	13.8	1.1	1.5	0.3	2.9

(注) 「万一、仮にあなたがエイズの原因となるウイルスに感染したかもしれないと思った場合どうだと思いますか。この中から一つあげてください。」と聞いている。

表5－参考2 感染の可能性がある場合の行動

(将来、エイズの原因となるウイルスに感染する不安があると答えた者に)

	該 当 者 数	家 族 に 相 談 す る	友 人 に 相 談 す る	医 院 や 病 院 で 相 談 す る	保 健 所 な ど の 相 談 窓 口 に 相 談 す る	医 院 や 病 院 で 検 査 を 受 け る	保 健 所 で 検 査 を 受 け る	何 も し な い	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成3年5月調査	1,139	8.7	1.5	33.5	6.7	40.5	6.1	0.4	0.3	2.5
平成7年5月調査	1,176	16.2	1.9	26.5	10.4	30.1	13.1	0.7	0.1	1.1

(注) 「もし、仮にあなたがエイズの原因となるウイルスに感染したかもしれないと思った場合どうしますか。この中から一つだけあげてください。」と聞いている。

(2) 保健所での匿名・無料のH I V検査の認知度

H I V検査は全国の保健所において、匿名でまた、無料で受けることができるが、このことを知っているか聞いたところ、「知っている」と答えた者の割合が 52.0%、「知らない」と答えた者の割合が 48.0%となっている。

都市規模別に見ると、大きな差異は見られない。

性別に見ると、「知っている」と答えた者の割合は男性で、「知らない」と答えた者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「知っている」と答えた者の割合は 40 歳代から 60 歳代で、「知らない」と答えた者の割合は 18～29 歳、70 歳以上で、それぞれ高くなっている。 (図 6、表 6)

図 6 保健所での匿名・無料のH I V検査の認知度

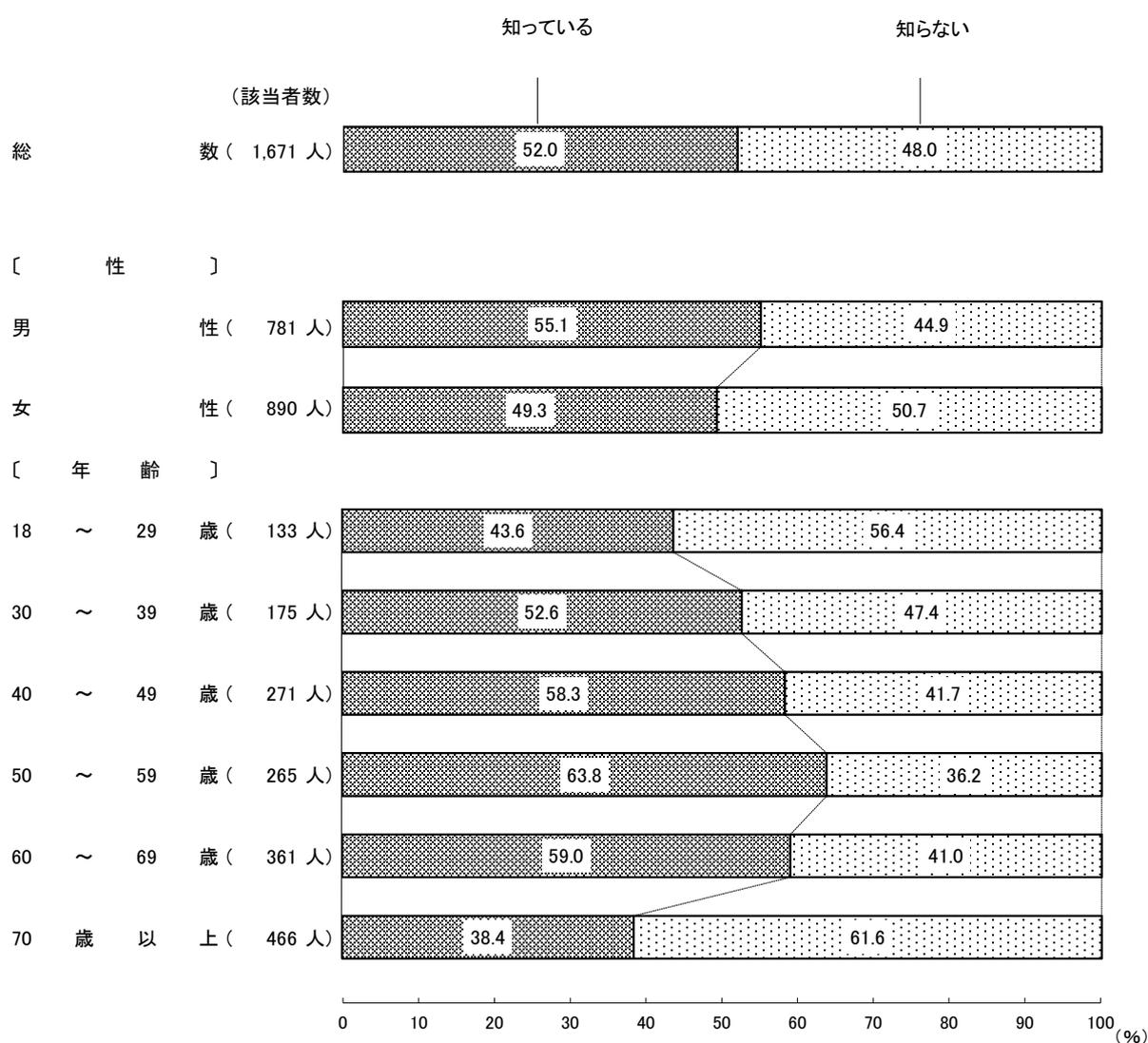


表6 保健所での匿名・無料のH I V検査の認知度

	該 当 者 数	知 っ て い る	知 ら な い
	人	%	%
総 〔都市規模〕 大 都 市	1,671	52.0	48.0
東 京 都 区 部	415	52.3	47.7
政 令 指 定 都 市	82	58.5	41.5
中 都 市	333	50.8	49.2
小 都 市	674	53.3	46.7
町 村	409	51.6	48.4
〔性〕	173	47.4	52.6
男 性	781	55.1	44.9
女 性	890	49.3	50.7
〔年齢〕			
18 ～ 29 歳	133	43.6	56.4
30 ～ 39 歳	175	52.6	47.4
40 ～ 49 歳	271	58.3	41.7
50 ～ 59 歳	265	63.8	36.2
60 ～ 69 歳	361	59.0	41.0
70 歳 以 上	466	38.4	61.6
〔従業上の地位〕			
雇 用 者	783	59.0	41.0
自 営 業 主	153	57.5	42.5
家 族 従 業 者	29	51.7	48.3
無 職	706	43.1	56.9
主 婦	353	42.5	57.5
主 夫	23	52.2	47.8
学 生	45	42.2	57.8
そ の 他 の 無 職	285	43.2	56.8
〔職業〕			
管理・専門技術・事務職	399	65.4	34.6
管 理 職	35	71.4	28.6
専 門 ・ 技 術 職	146	68.5	31.5
事 務 職	218	62.4	37.6
販売・サービス・保安職	273	57.9	42.1
農 林 漁 業 職	44	50.0	50.0
生産・輸送・建設・労務職	248	50.0	50.0
無 回 答	1	-	100.0

表6-参考 保健所におけるエイズの匿名・無料検査の周知度

	該 当 者 数	匿名で受けることができる ことを知っている	無料で受けることができる ことを知っている	匿名と無料を受 けることができる ことを知っている	知 ら な い	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%
平成12年12月調査	3,483	27.1	5.1	21.8	44.4	1.6

(注) 「エイズ検査は、全国の保健所において、匿名で、また、無料で受けることができますが、あなたは、このことを知っていますか。それとも知りませんか。この中から一つあげてください。」と聞いている。

### (3) 保健所でH I V検査を受けやすくするために重要なこと

保健所でのH I V検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思うか聞いたところ、「匿名・無料で受けられることの周知」を挙げた者の割合が70.4%、「プライバシーの保護」を挙げた者の割合が65.7%と高く、以下、「十分な説明」(41.9%)、「適切な医療機関の情報提供」(37.5%)、「休日検査の実施」(36.1%)などの順となっている。(複数回答、上位5項目)

都市規模別に見ると、「休日検査の実施」を挙げた者の割合は大都市で高くなっている。

性別に見ると、「プライバシーの保護」、「十分な説明」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「匿名・無料で受けられることの周知」、「プライバシーの保護」を挙げた者の割合は40歳代、50歳代で、「十分な説明」を挙げた者の割合は18～29歳、30歳代、50歳代で、「適切な医療機関の情報提供」を挙げた者の割合は50歳代で、「休日検査の実施」を挙げた者の割合は30歳代から50歳代で、それぞれ高くなっている。(図7、表7)

図7 保健所でH I V検査を受けやすくするために重要なこと

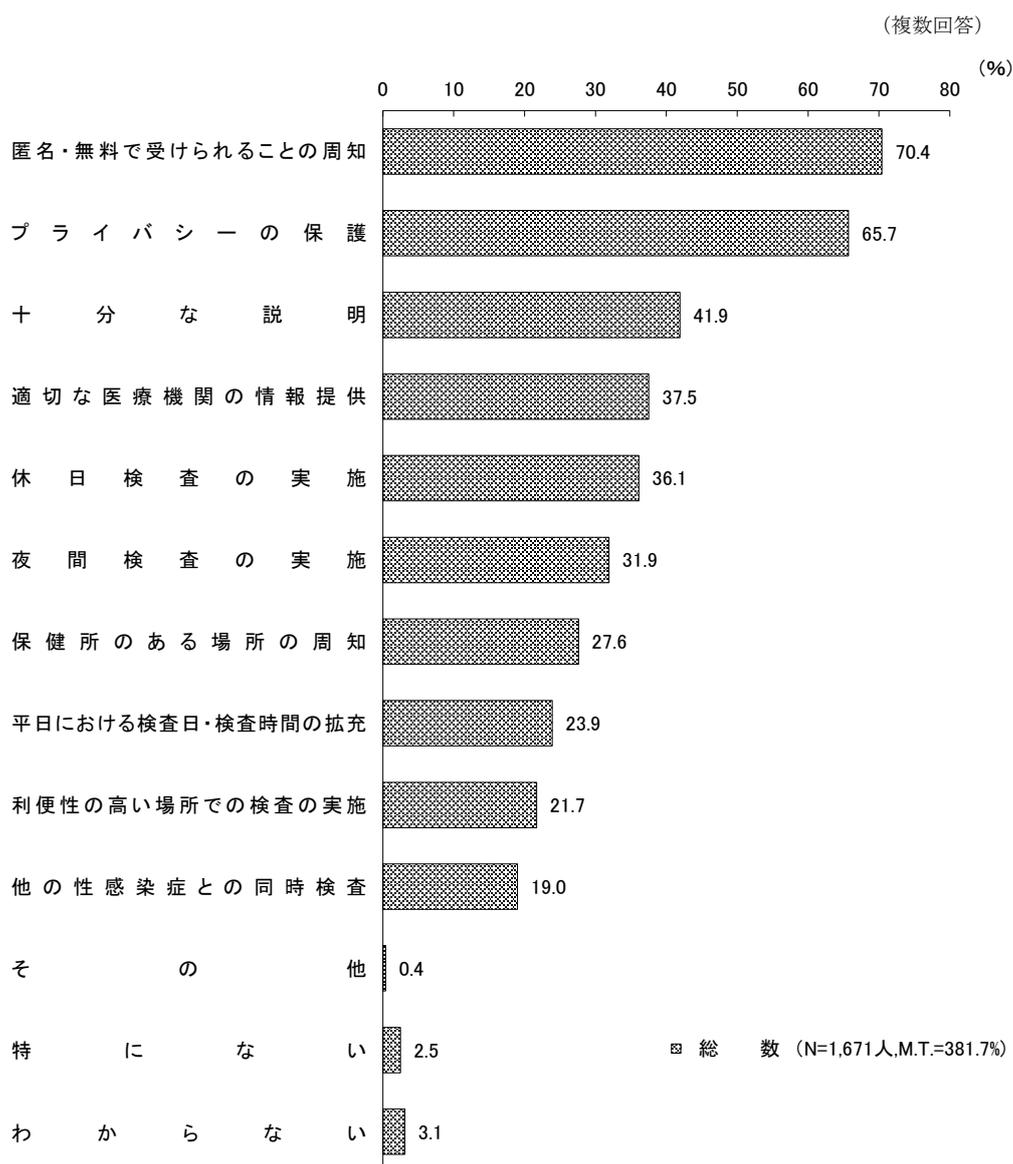


表7 保健所でH I V検査を受けやすくするために重要なこと

(複数回答)

	該 当 者 数	匿名・無料で受けられることの周知	プライバシーの保護	十分な説明	適切な医療機関の情報提供	休日検査の実施	夜間検査の実施	保健所のある場所の周知	平日における検査日・検査時間の拡充	利便性の高い場所での検査の実施	他の性感感染症との同時検査	その他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,671	70.4	65.7	41.9	37.5	36.1	31.9	27.6	23.9	21.7	19.0	0.4	2.5	3.1	381.7
〔都市規模〕															
大都市	415	70.6	68.4	44.1	38.1	42.2	34.7	31.6	26.5	23.1	20.2	0.2	1.7	2.4	403.9
東京都	82	70.7	72.0	42.7	34.1	39.0	32.9	24.4	25.6	28.0	19.5	-	2.4	1.2	392.7
政令指定都市	333	70.6	67.6	44.4	39.0	42.9	35.1	33.3	26.7	21.9	20.4	0.3	1.5	2.7	406.6
中都市	674	70.0	67.1	43.6	36.9	35.5	30.1	25.5	21.8	20.9	20.0	0.4	1.9	3.0	376.9
小都市	409	74.1	65.3	41.6	39.6	33.0	34.2	27.6	27.4	21.8	17.4	0.2	2.0	2.4	386.6
町	173	63.0	54.9	30.6	32.9	31.8	26.6	26.0	17.9	20.8	16.2	1.2	7.5	6.9	336.4
〔性別〕															
男性	781	68.5	63.3	38.9	35.5	35.0	30.0	26.0	21.5	21.6	17.0	0.5	1.8	2.9	362.5
女性	890	72.1	67.9	44.5	39.2	37.2	33.6	29.0	26.1	21.7	20.8	0.3	3.0	3.3	398.7
〔年齢〕															
18～29歳	133	73.7	64.7	51.9	40.6	39.1	36.1	36.8	24.1	21.1	22.6	-	-	-	410.5
30～39歳	175	75.4	68.6	49.1	37.1	52.0	44.0	36.6	36.6	26.9	26.3	0.6	-	-	453.1
40～49歳	271	80.1	75.6	46.1	40.2	49.4	45.8	28.0	26.9	22.9	23.2	0.4	-	-	438.7
50～59歳	265	78.9	78.9	47.5	46.0	49.1	39.6	27.5	29.4	26.8	21.5	0.4	0.4	1.1	447.2
60～69歳	361	67.9	69.0	44.9	41.6	30.2	28.5	24.1	22.2	24.1	17.5	0.3	1.4	0.8	372.3
70歳以上	466	59.2	49.1	28.3	27.0	18.9	16.3	24.0	15.7	14.4	12.7	0.6	7.5	9.9	283.7
〔従業上の地位〕															
雇用者	783	75.7	73.4	47.3	43.0	46.0	41.1	30.7	28.9	27.2	23.5	0.4	0.5	0.3	437.9
自営業	153	64.7	66.0	37.9	30.7	32.7	24.8	25.5	18.3	17.6	14.4	0.7	3.3	3.9	340.5
家族従業	29	82.8	69.0	48.3	27.6	31.0	41.4	27.6	31.0	10.3	20.7	-	-	-	389.7
無職	706	65.3	56.9	36.5	33.1	26.2	22.8	24.6	19.4	16.9	15.0	0.4	4.5	6.2	328.0
主婦	353	66.3	61.5	41.4	34.8	30.9	26.9	27.5	22.7	17.3	17.3	0.6	4.5	4.0	355.5
主夫	23	69.6	52.2	21.7	34.8	4.3	8.7	26.1	4.3	21.7	4.3	-	-	4.3	252.2
学生	45	80.0	62.2	51.1	51.1	33.3	31.1	35.6	26.7	22.2	24.4	-	-	-	417.8
その他の無職	285	61.4	50.9	29.5	28.1	21.1	17.5	19.3	15.4	15.1	11.6	0.4	5.6	10.2	286.0
〔職業〕															
管理・専門技術・事務職	399	76.7	74.9	46.4	43.6	50.6	41.6	30.8	31.3	29.6	26.1	0.8	-	-	452.4
管理職	35	71.4	74.3	42.9	51.4	42.9	51.4	31.4	37.1	34.3	28.6	-	-	-	465.7
専門・技術職	146	80.1	74.7	50.7	52.1	54.1	39.7	35.6	28.8	29.5	27.4	0.7	-	-	473.3
事務職	218	75.2	75.2	44.0	36.7	49.5	41.3	27.5	32.1	28.9	24.8	0.9	-	-	436.2
販売・サービス・保安職	273	72.5	73.6	50.9	41.8	38.5	37.4	29.3	25.6	24.5	19.4	-	1.8	1.5	416.8
農林漁業職	44	61.4	54.5	20.5	29.5	25.0	25.0	20.5	15.9	11.4	6.8	-	2.3	4.5	277.3
生産・輸送・建設・労務職	248	74.6	69.4	44.0	36.7	40.7	37.5	30.2	24.6	21.4	21.0	0.4	0.8	0.8	402.0
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0

表7-参考 保健所におけるエイズ検査への要望

(複数回答)

	該 当 者 数	プライバシーの保護	十分な説明	適切な対応	休日検査の実施	適切な医療機関の情報提供	夜間検査の実施	検査日の増加	受付時間の延長	保健所のある場所の周知	その他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成12年12月調査	3,483	64.8	39.1	31.5	23.8	23.5	18.9	16.3	13.4	12.4	1.4	10.3	255.4

(注) 「あなたは、保健所におけるエイズ検査について、どのような要望がありますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

# H I V 感染症・エイズに関する世論調査

平成 30 年 1 月

調査時期：平成 30 年 1 月 11 日から平成 30 年 1 月 21 日  
調査対象：全国 18 歳以上の日本国籍を有する者 3,000 人  
有効回収数(率)：1,671 人 (55.7%)

話は変わりますが、次に「H I V 感染症・エイズ」に関してお伺いします。

## 1 H I V 感染症・エイズに関する認識

(【資料】を提示して、調査対象者によく読んでもらってから、以下の質問を行う。)

### 【資料】

H I V (エイ・アイ・ブイ) とはエイズの原因となるウイルスの名前のことで、エイズとは、H I V (エイ・アイ・ブイ) に感染したことで免疫力が低下して病気を発症した状態のことをいいます。

Q 1 【回答票 1】H I V とエイズについてどのように理解していましたか。

この中から 1 つだけお答えください。

- (11.3) (ア) 関係ないものだと思っていた
- (36.9) (イ) 同じことを意味すると思っていた
- (26.0) (ウ) 違うものであることはなんとなく知っていたが、詳しくはわからなかった
- (19.8) (エ) 正しく理解していた
- ( 6.0) (オ) わからない

Q 2 【回答票 2】あなたはエイズについてどのような印象をお持ちですか。あてはまるものをこの中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (52.1) (ア) 死に至る病である
- (33.6) (イ) 原因不明で治療法がない
- (19.9) (ウ) 特定の人達にだけ関係のある病気である
- (13.8) (エ) 毎日大量の薬を飲まなければならない
- (11.0) (オ) 仕事や学業など、通常の社会生活はあきらめなければならない
- (15.7) (カ) どれにもあてはまらず、不治の特別な病だとは思っていない
- ( 0.2) (キ) その他 ( )
- ( 5.3) (ク) わからない (M.T.=151.5)

Q 3 【回答票 3】H I V 感染者から、H I V が感染する原因は何だと思えますか。この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- ( 2.1) (ア) 握手
- (17.4) (イ) 軽いキス
- (85.3) (ウ) 無防備な性行為
- (43.7) (エ) かみそりや歯ブラシの共用
- ( 4.2) (オ) お風呂に一緒に入る
- ( 3.9) (カ) トイレの共用
- (14.5) (キ) ペットボトル飲料の回し飲み
- (73.6) (ク) 注射器の回し打ち
- (24.9) (ケ) 蚊の媒介
- (22.3) (コ) 授乳
- ( 0.2) (カ) その他 ( )
- ( 5.3) (ク) わからない (M.T.=297.4)

Q 4 【回答票4】 HIVやエイズの治療方法は急速に進歩していますが、あなたはHIV・エイズに関する最新の情報を知っていますか。知っているものをこの中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (6.6) (ア) 治療薬には1日1回1錠の服薬で済むものもある
- (13.6) (イ) 薬の副作用はほとんどなく、通常の社会生活を送ることができる
- (26.5) (ウ) 適切な治療を行えば、HIVに感染しても、感染していない人とはほぼ同じ寿命を生きることができる
- (33.3) (エ) 適切に治療することにより、他の人へ感染させる危険性を減らすことができる
- (22.0) (オ) 治療方法は進歩しているが、完治させることはできず、薬を飲み続けなければならない
- (35.1) (カ) 全て知らない
- (0.1) その他 ( )
- (10.0) わからない (M.T.=147.1)

## 2 HIV検査・相談

Q 5 【回答票5】 もし仮に、あなたご自身がHIVに感染したかもしれないと思った場合、どのような行動をとると思いますか。この中から1つだけお答えください。  
(書籍やインターネットなどで調べた後の次の段階の行動を問うもの。)

- (34.1) (ア) 診療所や病院で相談する
- (19.9) (イ) 保健所などの相談窓口で相談する
- (26.6) (ウ) 診療所や病院で検査を受ける
- (14.1) (エ) 保健所で検査を受ける
- (1.2) (オ) 民間協力団体(NGO・ボランティア)の相談窓口で相談する
- (1.2) (カ) 何もしない
- (0.1) その他 ( )
- (2.8) わからない

Q 6 HIV検査は全国の保健所において、匿名でまた、無料で受けることができますが、あなたはこのことを知っていますか。それとも知りませんか。

- (52.0) 知っている
- (48.0) 知らない

Q 7 【回答票6】 あなたは、保健所でのHIV検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (70.4) (ア) 匿名・無料で受けられることの周知
- (27.6) (イ) 保健所のある場所の周知
- (21.7) (ウ) 利便性の高い場所での検査の実施
- (65.7) (エ) プライバシーの保護
- (23.9) (オ) 平日における検査日・検査時間の拡充
- (31.9) (カ) 夜間検査の実施
- (36.1) (キ) 休日検査の実施
- (41.9) (ク) 十分な説明
- (37.5) (ケ) 適切な医療機関の情報提供
- (19.0) (コ) 他の性感染症との同時検査
- (0.4) その他 ( )
- (2.5) 特にない
- (3.1) わからない (M.T.=381.7)